

松井一洋先生 防災講演会

- 市民防災の忘れ物 -

開催日時：令和7年3月2日（日）10：00～12：00

開催会場：早稲田公民館 研修室1

参加者：一般聴講者40名（定員満席）

早稲田学区地域防災プラットフォームの顧問をしていただいている広島経済大学名誉教授の松井一洋先生をお招きし、「市民防災の忘れ物」と題して、地域や住民が防災を考えるうえで必要なことについて分かりやすく、時にユーモアを交えて講演いただきました。

序. 能登半島地震に学ぶ

- ・ 自主避難、早期避難の決断と行動

1. はじめに

- ・ 現代の三つの防災課題
- ・ 「沸騰する地球」から「気候地獄」へ

2. 市民防災のポイント

- ・ 災害のタイムラインと立ち位置
- ・ 防災は、自己責任が原則

3. 心がけたいこと

- ・ なぜ、防災が強く求められているのか
- ・ 人は逃げたくない!?
- ・ 弱いものを守る「防災」を
- ・ 災害時の要配慮対象者

4. 被災から復興へ

- ・ 分散避難の安否確認と支援
- ・ 自主防災活動の内容（案）

5. 防災リーダーの心得

- ・ 情報の二段階理論
- ・ 人間関係を妨げる心の障壁の克服
- ・ 救助、救援者の安全確保
- ・ こころの忘れもの

6. 参加者からの質疑



満席の講演会場



講演する松井一洋先生



聴講者からの質問